

様式第1号

申込日：令和8年 月 日

災害救助法の住宅の応急修理申込書

名古屋市長 殿

住宅の応急修理「日常生活に必要な最小限度の部分の修理」を実施されたく
申し込みます。

なお、住宅の応急修理の申し込みに関して、世帯員の収入、世帯構成を市の
担当者が調査・確認することに同意します。

【被害を受けた住宅の所在地】

【現在の住所】

【現在の連絡先（TEL）】（自宅・携帯・勤務先・その他）

【生年月日】 明治・大正・昭和・平成 年 月 日生（ 歳）

【氏 名】

- 1 被災日時 令和8年9月8日
- 2 災害名 令和8年台風第24号及び前線による大雨に伴う災害
- 3 住宅の被害の程度 全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、半焼、準半壊

○ 市が発行する「罹災証明書」に基づき、被害の程度に○をつけてください。
○ 「中規模半壊」、「半壊」、「半焼」、「準半壊」の場合は、「資力に係る申出書」
（様式第2号）も併せて提出してください。

4 被害を受けた住宅の部位（※該当箇所に○をつけてください。）

・ 屋根 ・ 柱 ・ 床 ・ 外壁 ・ 基礎 ・ 梁 ・ ドア ・ 窓 ・ サッシ ・ 上下水道の配管 ・ ガスの配管 ・ 給排気設備の配管 ・ 電気・電話線・テレビ線の配線 ・ トイレ ・ 浴室 ・ その他（	受付欄 名古屋市にて受付日・受付番号を記載
---	---